

専門学校 星城大学  
リハビリテーション学院

**体育祭** 11/25 **学院祭** 11/26

# 第2回「星誕祭」開催!! テーマは「交流」

## 地域・仲間との交流

体育祭と学院祭が11月25日、26日の両日、東亜合成体育館（南区柴田）、星城大学リハビリテーション学院（中区栄）で開催されました。初日の球技大会はソフトボール、キン・ボールの2種目。いずれもリハビリで活用されるゲームをハードにアレンジし、レクレーションと呼ぶには、少々ハードにアレンジし、特に年長の学生たちの体力差にめげない健闘が光りました。審判の配置、試合の進行状況などがスクリーンとパソコン、プロジェクター等の機材を駆使して随時案内され、司令塔となったスタッフの努力と綿密な打合わせも実ってスムーズな運営でした。翌日はリハビリテーション学院校舎に舞台を移しての学院祭。様々な機器のデモンストレーション、高齢者擬似体験、筋肉レク講座などのリハビリを学ぶ学生ならではの企画からコンクールなどの楽しい企画もあり教員、学生共に盛り上がりました。



昼間部・夜間部を共に有する当学院だけに、準備段階ではそれなりのハードルがいくつかありました。昼・夜の学生の連携やミーティングの場を設けるのも一苦労。しかも、学院祭はまだ2回目とあって先輩からのノウハウの蓄積も十分とは言えません。そんな中、学生が一丸となって取り組む貴重な機会となりました。来年度以降、より進化していく手応えを感じさせる2日間でした。

\*\*\*\*\*

星の城  
幼稚園

**運動会**  
10/22

## みんなで頑張る! 楽しい運動会

秋晴れのもと、星城高等学校グラウンドで運動会が行われました。元気いっぱい「かいぞくたいそう」、ニコニコ笑顔のリズム、「おんぶも、だっこも、だあーいすき」でふれあう年少組の親子競技、会場の応援も最高潮に達し、歓声湧き上がる中を駆け抜けた年長組のリレー。どの競技も持てる力を精一杯出し切りました。

### 勇壮! 桶狭間出陣太鼓

太鼓の指導は「幼児期の音楽教育はリズムが大切である」、「みんなで気持ちを合わせることの大切さを知らせたい」との思いで始まりました。教職員が最初に習得し、園児に教えたのが始まりとなりました。



### 年長組になったら「太鼓」ができる

園児たちは、みんなで一緒に太鼓の話をしたり、8月の夏祭りでは先生の生演奏を聞き、9月に入ると本格的な練習を始めます。「太鼓は楽しい」「太鼓をたたきたい」という気持ちをだんだんと膨らませていきます。最初はそろわなかった音も、練習を重ねていきだんだんと音が合ってきました。本番では大勢の方々が見守る中、気持ちも音もひとつになった演奏を披露することができ、園児たちの表情には達成感が満ち溢れていました。

### 心の成長

園児たちはそれぞれに特性があり、心の成長もさまざまです。みんなでリズムをそろえることの難しさや思うようにならないことなどたくさんありましたが、先生も園児も一緒になって練習を重ねていく中で、友達同士の関わりを学び、お互いに励まし合ったりすることで、またひとつ成長したように思われます。

